

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	その他/3年次演習1 (Seminar1(3rd year))
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	経営戦略の理論と実態に関する多面的な理解と分析
担当者 (Instructor)	秋野 晶二(AKINO SHOJI)
学期/単位 (Semester / Credit)	春学期/2単位 (Spring Semester / 2 Credits)
備考 (Notes)	コンセントレーション: マネジメント領域, アカウンティング&ファイナンス領域

授業の目標 (Course Objectives)

企業の理論、歴史・現状の多面的な理解と有価証券報告書の分析に基づいて、企業活動を理論的かつ実証的に解明することで、様々な仮説を構築する能力と発言・報告能力を修得する。

授業の内容 (Course Contents)

企業に関する理論、有価証券報告書をはじめとする企業に関する各種データ、そして実際の企業活動に関連する事実、この三つを企業分析のために活用できるようになることが本ゼミナールの目的である。

3年生の課題として、各自が自由に分析したい企業とそのテーマを決めて、分析を行うことを課題とする。その分析にあたって、まず理論に関しては、2年生とともに企業活動を説明する一つの理論として、経営戦略論を輪読しながら学ぶ。また春学期においては、各自分析する企業について、その有価証券報告書などの財務データに加え、様々な事実に関するデータの収集・整理・加工・分析を実施し、分析のためのテーマと構成を決定する。そのうえで、春学期中に学んだ多様な理論や事実、企業分析の方法に基づいて、各自の分析する企業に関する中間報告を夏合宿に行く。この他にも、3年生は、他大学との討論会などで研究と討論の能力を高める。なお本講義を受講するにあたっては、経営学、経営戦略論の基本的な知識、および財務諸表の構造における基本的な理解、ならびに財務データや学術文献等の文献収集を行う能力を身に付けていることが望ましい。

なお詳細な講義内容については、<http://www.rikkyo.ne.jp/web/z5000006/akinoHP~2014/rishu.html>を必ず参照すること。

授業計画 (Course Schedule)

1. 企業分析のための準備 1
2. 企業分析のための準備 2
3. 主要財務データの実数分析 1
4. 主要財務データの実数分析 2
5. 主要財務データの実数分析 3
6. 主要財務データの実数分析 4
7. 主要財務データの諸比率分析 1
8. 主要財務データの諸比率分析 2
9. 主要財務データの諸比率分析 3
10. 主要財務データの諸比率分析 4
11. 企業分析の中間報告 1
12. 企業分析の中間報告 2
13. 企業分析の中間報告 3
14. 企業分析の中間報告 4

授業時間外 (予習・復習等) の学習 (Study Required Outside of Class)

新聞記事の整理、各企業の財務データ・各種資料の収集・整理、討論会のための話し合い

成績評価方法・基準 (Evaluation)

毎回の参加・発言・報告・課題の提出・共同研究への参加度など(95%)/出席(5%)

テキスト (Textbooks)

秋野ゼミナール『経営戦略がわかる企業分析法 基礎編 2012年度版』

参考文献 (Readings)

遠藤功 『経営戦略の教科書』 (光文社新書)、國貞克則 『財務3表一体分析法』 (朝日新書)、経営分析の方法に関する文献、企業分析を行っている記事、各企業の有価証券報告書などを使用

その他 (HP等) (Others (e. g. HP))

<http://www.rikkyo.ne.jp/web/z5000006/akinoHP~2014/rishu.html>